

平成16年8月20日

各 位

会社名 第一工業製菓株式会社
代表者名 代表取締役社長
役職氏名 津田 章 裕
(コード番号 4461)
(市場：東京・大阪各1部)
問合せ先 常務取締役総務財務本部長
曾 根 潔
(TEL 075-255-0900)

退職金制度変更に関するお知らせ

当社は現行の「適格年金制度」の一部を下記のとおり「確定拠出年金制度」に移行し(平成16年8月16日に厚生労働省近畿厚生局の承認)平成16年9月1日より、「確定拠出年金制度」を導入いたしますのでお知らせいたします。

1. 制度変更の目的

適格年金の運用利回り低下及び退職給付費用の増加などによる企業業績への影響を軽減するため、適格年金の一部を「確定拠出年金制度」へ移行するなどの制度変更を行います。

2. 制度変更の概略

当社の退職金制度は、給与比例に基づく退職金制度と一定の年齢と勤続に基づき定額で加算する特別退職金制度があり、現在その全額を適格年金制度で運用しています。今般、給与比例の退職金の20%について、その割合の適格年金を減額し確定拠出年金に移行するとともに、特別退職金制度を廃止する改定を実施します。

3. 確定拠出年金制度の概要

- | | |
|------------|-------------------|
| (1) 導入時期 | 平成16年9月1日 |
| (2) 運営管理機関 | 第一生命保険相互会社 |
| (3) 対象 | 従業員・嘱託従業者・地方雇員 |
| (4) 運用商品数 | 元本保証型商品3種類を含め19種類 |

4. 業績に与える影響

適格年金制度から確定拠出年金制度への一部移行及び特別退職金制度の廃止により、年金制度運用等に係る営業費用は大幅に減少することとなり、平成17年3月期の営業費用減少額は約1億60百万円となる見込みです。また、当該制度変更により平成16年9月中間期において約1億90百万円の特別損失が発生する見込みです。なお、これらの金額は平成16年9月中間期及び平成17年3月期の業績予想に織り込み済みであります。

以 上